

# 世界遺産・小笠原諸島本『3部作』



**小笠原植物図譜**  
増補改訂版  
豊田武司 編著

**東洋のガラパゴス島——  
世界が注目した  
海洋島フロラの不思議**

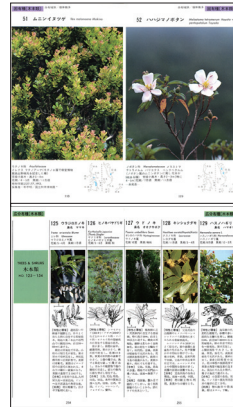
**最新・増補改訂**

## 増補改訂新版 小笠原植物図譜 東洋のガラパゴス

豊田武司 編著  
小笠原諸島唯一のフロラ文献。固有種の宝庫である小笠原諸島の植物を、鮮明な300点余のカラー写真、イラスト、分布図とともに解説。島を知り尽くした編著者が、地域の自然や歴史、島々の魅力までも紹介した決定版。初版以来の新しい知見を取り入れ、増補改訂新版とした。  
四六変型判上製 528頁  
本体価格 9,524円+税  
ISBN4-900358-56-8

写真右上は著者が学会発表した貴重な固有種ハジマノボタン、下は自生植物編。

### 第1弾 植物編




**小笠原 写真帳**  
発見から戦争突入まで  
倉田洋二 編

**これが真実!!**

百余名の島民からの協力による『お宝』ドキュメント

## 写真帳 小笠原 増補改訂版

倉田洋二 編  
「発見から戦争突入」までの島の記録を島民の貴重なモノクロ写真で綴った異色の写真集。熱帯花木や果樹の中で自然讃歌に満ちた島民の顔。カメ漁や捕鯨、アホウドリの写真等々、無人の島から立ち上がった島民の生活風景を活写する貴重本。正装した初期の欧米系島民の姿などが、朝日新聞紙上等を賑わした。

A5判 288頁 定価 3,500円 (税込)  
ISBN4-900358-19-5

写真は上から 撲殺されたアホウドリ、開拓者たち、カメ畜養場の記録。

### 第2弾 歴史編




**小笠原は楽園**  
母島の語り部  
最南端に生きた「森の男」の全記録をここに

## 小笠原は楽園 森と農地のポニノロジー

星典 (母島在住・木地師) 著

原始の森、母島をかけめぐる「森の男」星典は、わが国の一級の植物学者に育てられ、いつしか母島の資源植物を守る語り部となった。東洋のガラパゴス・小笠原で、森の案内人として活躍したポニン・エコロジストの植物資源博物記。栽培植物400種特性データ付。島の自然と著者を慕って、10人の研究者が寄稿している。

四六判 200頁 本体価格 2,667円+税 ISBN4-900358-33-9

### 第3弾 人物編